

沖縄県後期高齢者医療広域連合 第2期保健事業実施計画 中間報告書

1. はじめに
2. 沖縄県における被保険者の現状
3. 第2期保健事業実施計画における目標の達成度
4. 主な保健事業の取組状況について

沖縄県後期高齢者医療広域連合
事業課

令和3年3月

1. はじめに

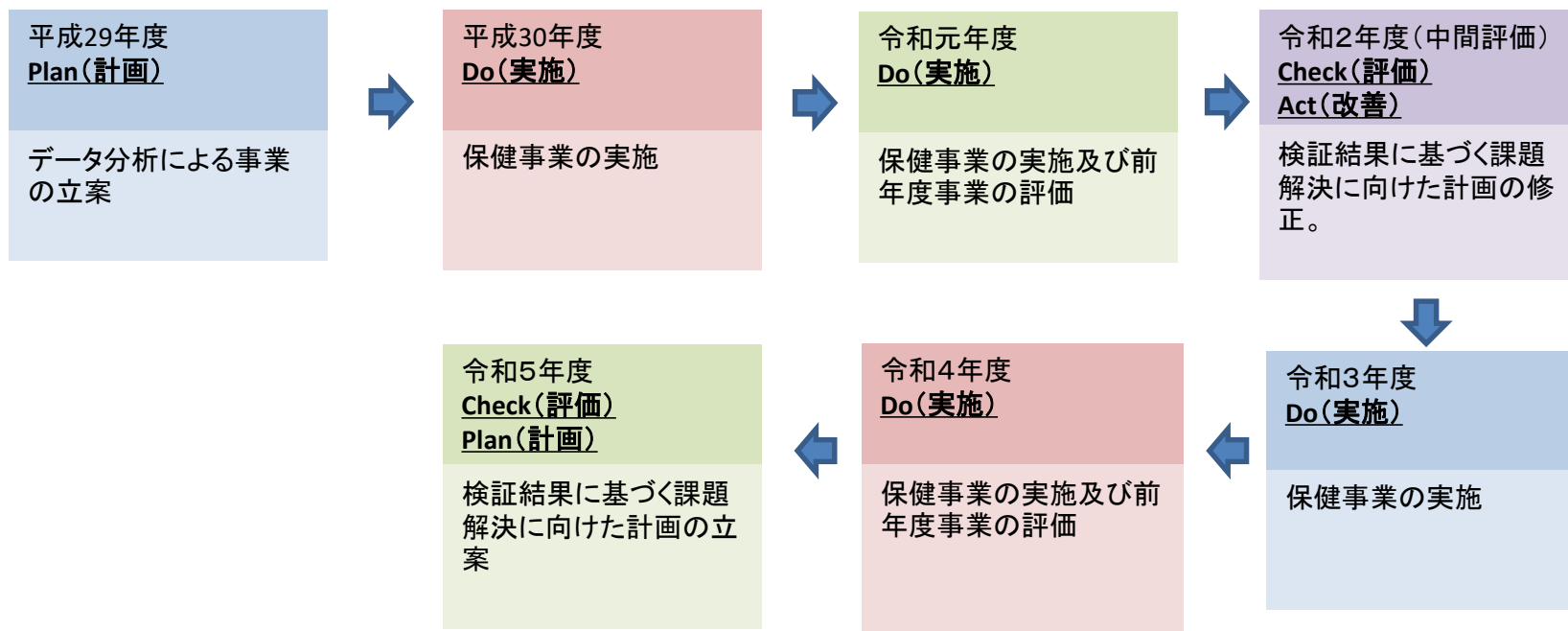
平成25年6月14日に政府が閣議決定した「日本再興戦略」において“国民の健康寿命の延伸”が重要な柱として掲げられ、この戦略の中で「保険者はレセプト等のデータの分析、それに基づく加入者の健康保持増進のための事業計画として“データヘルス計画”の作成等、レセプト等を活用した保健事業を推進する」とこととされた。

保険者等においては、レセプトや統計資料等を活用することにより、「健康診査推進計画」の策定や訪問指導をはじめとした各種保健事業を実施してきたところであるが、今後は、保有しているデータを活用しながら、被保険者をリスク別に分け、ターゲットを絞った保健事業の展開し、ポピュレーションアプローチから重症化予防まで網羅的に保健事業を進めていくことが求められている。

こうした背景を踏まえ、**PDCAサイクル**に沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るための保健事業の実施計画（データヘルス計画）を策定した上で、保健事業の実施及び評価を行うことになった。

沖縄県後期高齢者医療広域連合では平成27年3月に第1期保健事業実施計画（H27～H29）、平成30年3月に第2期保健事業実施計画（H30～R5）を策定しており、その中で課題とされていた点の現状や最新の健診・医療情報による分析を踏まえた中間報告書を作成し、これまでの事業の**評価**を行い、それを基に**改善**を図ることとする。

保健事業実施計画のPDCAサイクル



2. 沖縄県における被保険者の現状

(1) 後期高齢者医療被保険者数

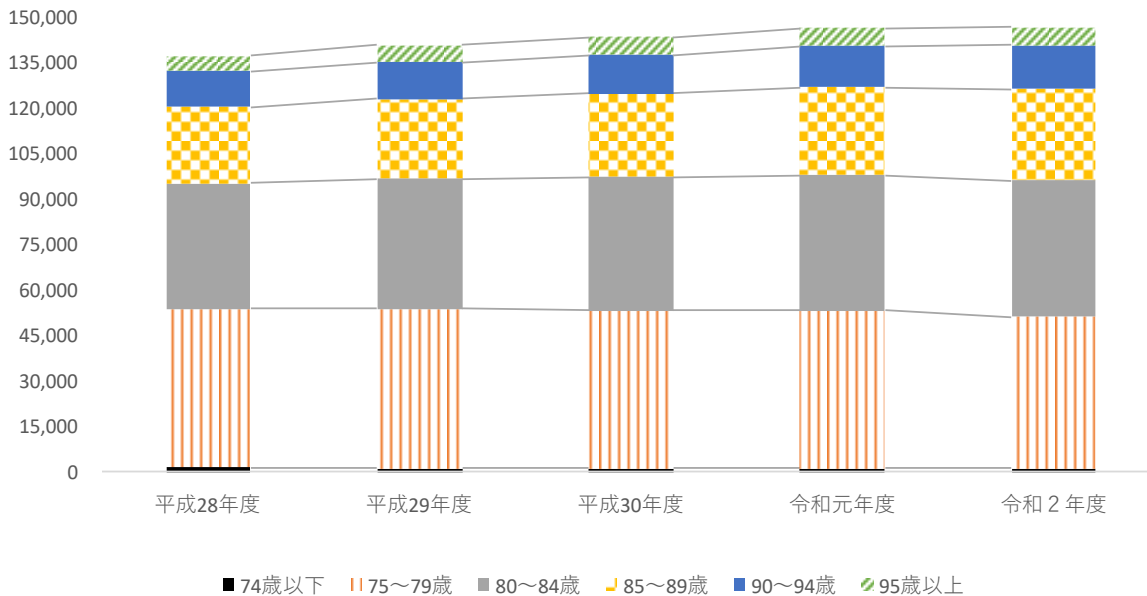
① 年齢階級別被保険者数

年齢階級	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	構成比 (R2年度)
74歳以下	1,340	1,149	1,111	1,176	1,162	0.8%
75～79歳	52,348	52,723	52,226	51,957	49,915	34.0%
80～84歳	41,499	42,992	44,077	44,775	44,973	30.6%
85～89歳	25,352	26,345	27,628	28,990	30,240	20.6%
90～94歳	11,682	12,132	12,664	13,679	14,663	10.0%
95歳以上	5,202	5,550	5,845	5,838	5,974	4.1%
合計	137,423	140,891	143,551	146,415	146,927	100%
対前年度増加率	-	2.5%	1.9%	2.0%	0.3%	

【被保険者数の推移】

後期高齢者医療被保険者数については、年々増加しており、平成28～令和元年度までは、毎年度3,000人近く増加しているが、令和2年度においては伸び率は鈍化している。

年齢階級別被保険者数



【構成比の推移】

年齢階級別でみると、75歳～79歳が一番多い。各年齢階級において年度ごとに大きな変動はなく、ほぼ横ばいの状況で推移している。

②市町村別被保険者数(平成28年度～令和2年度)

市町村名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	対平成28年度比
那覇市	31,553	32,286	32,818	33,552	33,714	6.8%
宜野湾市	7,723	8,056	8,304	8,600	8,652	12.0%
石垣市	4,462	4,523	4,591	4,652	4,648	4.2%
浦添市	8,860	9,241	9,520	9,874	10,063	13.6%
名護市	5,740	5,887	6,021	6,133	6,158	7.3%
糸満市	5,229	5,398	5,511	5,596	5,615	7.4%
沖縄市	11,685	12,106	12,337	12,587	12,614	8.0%
豊見城市	4,480	4,695	4,906	5,128	5,260	17.4%
うるま市	11,729	11,942	12,123	12,282	12,294	4.8%
宮古島市	7,011	6,987	6,963	6,930	6,801	-3.0%
南城市	5,007	5,157	5,298	5,416	5,414	8.1%
国頭村	872	858	836	806	798	-8.5%
大宜味村	605	597	580	563	574	-5.1%
東村	300	294	291	297	277	-7.7%
今帰仁村	1,479	1,472	1,450	1,446	1,434	-3.0%
本部町	1,964	1,931	1,928	1,924	1,889	-3.8%
恩納村	1,239	1,231	1,254	1,254	1,248	0.7%
宜野座村	628	642	648	668	664	5.7%
金武町	1,407	1,456	1,477	1,489	1,475	4.8%
伊江村	833	819	806	794	775	-7.0%
読谷村	3,825	3,980	4,083	4,209	4,210	10.1%
嘉手納町	1,601	1,614	1,626	1,633	1,615	0.9%
北谷町	2,460	2,533	2,606	2,670	2,673	8.7%
北中城村	1,738	1,782	1,831	1,875	1,901	9.4%
中城村	1,784	1,848	1,884	1,927	1,933	8.4%
西原町	2,767	2,906	3,019	3,104	3,175	14.7%
与那原町	1,492	1,559	1,635	1,702	1,725	15.6%
南風原町	2,783	2,874	3,008	3,162	3,234	16.2%
渡嘉敷村	100	91	91	85	81	-19.0%
座間味村	124	119	115	113	107	-13.7%
粟国村	169	167	162	150	143	-15.4%
渡名喜村	94	92	93	87	87	-7.4%
南大東村	145	147	151	161	162	11.7%
北大東村	55	58	61	60	57	3.6%
伊平屋村	197	189	182	180	178	-9.6%
伊是名村	258	257	239	225	216	-16.3%
久米島町	1,290	1,261	1,231	1,199	1,182	-8.4%
八重瀬町	2,895	2,991	3,037	3,091	3,113	7.5%
多良間村	176	175	173	162	162	-8.0%
竹富町	501	498	495	484	463	-7.6%
与那国町	163	172	167	145	143	-12.3%
沖縄県	137,423	140,891	143,551	146,415	146,927	6.9%

【被保険者数の推移】

平成28年度と比較すると、沖縄県全体では6.9%の増となっている。市町村別の増加率は、豊見城市17.4%、南風原町16.2%、与那原町15.6%となっており、上位10市町村をみると、本島中南部において、被保険者の増加が著しい。

逆に、減となっている市町村は、主に本島北部及び離島市町村となっており、特に離島地域において減少が著しい状況となっている。

斜体

10%以上増となっている市町村
減となっている市町村

2. 沖縄県における被保険者の現状

(2) 健康・医療の分析 ①

沖縄県後期高齢者医療被保険者疾病別分類内訳（最小（82）分類）

順位	外来						入院					
	千人当たり件数			1件当たり点数 (1点=10円)			千人当たり件数			1件当たり点数 (1点=10円)		
	疾患名	H28	R1	疾患名	H28	R1	疾患名	H28	R1	疾患名	H28	R1
1	高血圧症	150.06	127.45	慢性腎臓病（透析あり）	37,776	37,857	骨折	5.36	6.30	大動脈瘤	202,536	235,926
2	関節疾患	70.99	69.96	脳腫瘍	17,191	22,911	脳梗塞	3.81	3.58	心筋梗塞	144,652	138,033
3	糖尿病	64.59	66.47	白血病	16,995	20,784	肺炎	3.46	3.19	心臓弁膜症	93,747	115,787
4	脂質異常症	64.93	63.27	肺がん	9,371	18,530	関節疾患	2.73	2.99	白血病	99,041	109,942
5	骨粗しょう症	48.38	51.44	腎臓がん	9,175	17,511	統合失調症	3.63	2.58	クローン病	76,357	109,745
6	緑内障	46.61	48.38	C型肝炎	16,060	11,387	認知症	2.23	2.10	脳腫瘍	95,041	101,980
7	不整脈	26.65	33.76	卵巣腫瘍（悪性）	9,472	10,080	慢性腎臓病（透析あり）	2.34	1.90	大腸がん	85,541	88,472
8	気管支喘息	24.41	22.28	クローン病	6,051	10,029	骨粗しょう症	1.90	1.75	喉頭がん	67,442	83,263
9	前立腺肥大	18.52	19.02	膵臓がん	9,977	9,276	不整脈	1.22	1.73	慢性腎臓病（透析あり）	79,095	83,260
10	白内障	23.19	17.10	前立腺がん	7,948	9,023	狭心症	1.79	1.46	胃がん	71,033	83,162
11	狭心症	19.18	16.80	肝がん	4,775	8,430	脳出血	1.40	1.38	子宮筋腫	58,231	80,885
12	脳梗塞	17.69	15.91	間質性肺炎	7,672	8,275	パーキンソン病	1.25	1.09	腎臓がん	72,253	78,353
13	逆流性食道炎	12.69	14.51	大腸がん	7,739	7,756	心臓弁膜症	0.86	0.80	膵臓がん	82,400	77,949
14	胃潰瘍	14.12	12.87	認知症	7,035	7,173	糖尿病	0.83	0.79	骨がん	55,005	76,013
15	前立腺がん	8.63	9.83	胃がん	6,130	6,240	気管支喘息	1.17	0.78	肺がん	68,120	75,858
16	骨折	7.35	9.33	パーキンソン病	5,765	5,982	白内障	0.44	0.76	クモ膜下出血	68,450	75,204
17	うつ病	11.12	8.86	乳がん	5,180	5,980	慢性閉塞性肺疾患（COPD）	0.79	0.76	甲状腺がん	65,030	74,304
18	パーキンソン病	5.91	5.86	食道がん	5,006	5,829	うつ病	0.76	0.69	関節疾患	67,966	72,997
19	慢性腎臓病（透析あり）	7.71	5.71	骨がん	10,967	5,708	肺がん	0.66	0.68	骨折	69,824	72,461
20	慢性腎臓病（透析なし）	4.00	5.31	大腸ポリープ	5,106	5,602	胆石症	0.59	0.64	子宮頸がん	60,496	72,173

KDB_No.44 疾病別医療費分析（最小（82）分類） R1年度（累計）

科体	生活習慣病又は生活習慣病を起因とする疾患
	加齢により増加する疾患

<令和元年度時点での医療費の内訳>

千人当たりの件数は、外来においては生活習慣病が上位となっており、食生活や運動不足といった長年の生活習慣が原因となって高血圧症・糖尿病・脂質異常症を引き起こしていることが推測できる。また、入院においては、骨折、肺炎、関節疾患という加齢により増加する疾患が上位となっている。特に慢性腎臓病については、外来・入院全ての項目で確認することができる。

2. 沖縄県における被保険者の現状

(3) 健康・医療の分析 ②

沖縄県後期高齢者医療被保険者疾病別医療費分析（生活習慣病関連13疾病）

疾病名	外来						入院					
	千人あたり件数			1件当たり点数			千人あたり件数			1件当たり点数		
	H28年度 (沖縄)	R1年度 (沖縄)	R1年度 (国)	H28年度 (沖縄)	R1年度 (沖縄)	R1年度 (国)	H28年度 (沖縄)	R1年度 (沖縄)	R1年度 (国)	H28年度 (沖縄)	R1年度 (沖縄)	R1年度 (国)
糖尿病	63.84	70.27	83.70	2,994	2,985	2,982	0.81	0.79	0.77	36,335	39,938	39,015
高血圧症	150.06	127.45	145.33	1,572	1,403	1,549	0.91	0.62	0.50	27,664	27,615	30,588
脂質異常症	64.93	63.27	71.94	1,852	1,819	1,752	0.14	0.10	0.08	29,492	29,605	32,791
高尿酸血症	1.60	1.72	1.27	1,418	1,337	1,330	0.01	0.01	0.01	60,877	27,293	32,786
脂肪肝	1.47	1.23	1.17	2,238	2,284	2,168	0.01	0.01	0.01	18,734	21,124	25,926
動脈硬化症	2.46	2.01	2.61	2,623	2,206	2,396	0.10	0.08	0.09	57,840	77,850	74,099
脳出血	0.45	0.39	0.35	2,346	2,278	2,193	1.41	1.40	0.79	64,101	66,064	66,418
脳梗塞	17.69	15.91	15.73	2,065	1,937	2,022	3.81	3.58	3.26	61,997	65,757	64,899
狭心症	19.18	16.80	18.70	2,621	2,456	2,395	1.79	1.46	1.05	58,938	67,206	66,198
心筋梗塞	0.93	1.01	1.04	2,896	3,068	2,855	0.18	0.18	0.15	144,652	137,293	127,227
がん	30.34	33.46	39.22	6,999	8,800	8,906	4.48	4.67	5.48	70,590	75,193	70,015
筋・骨格	197.40	194.55	192.12	1,987	2,050	2,284	11.79	12.71	8.19	59,192	62,177	59,254
精神	27.10	22.04	19.85	2,589	2,873	2,046	8.16	6.72	4.77	43,031	45,527	45,525

※糖尿病はⅠ型糖尿病を除く。

KDB_No45 疾病別医療費分析（生活習慣病13疾病） R1年度（累計）

斜体	H28年度（沖縄）と比較して高い
	R1年度（国）と比較して高い

<令和元年度時点での医療費（生活習慣病13疾病）から見える状況>

生活習慣病関連13疾病のうち、外来の千人当たり件数については5項目、外来の1件当たり点数については8項目が国と比較して高くなっている。入院の千人当たり件数については9項目、入院の1件当たり点数は8項目が国と比較して高くなっている。外来の千人当たり件数に関して、国と比較して低い8つの疾病のうち、5つの疾病が、入院の千人当たり件数において国と比較して高くなっている。このことから、外来受診を控えて、重症化し入院する実態が考えられる。

2. 沖縄県における被保険者の現状

(4) 高額(月30万円以上)となるレセプトの分析

月30万円以上となるレセプトの分析(令和2年4月診療分)

順位	患者数			合計金額			一人当たりの金額		
	疾患名	H28	R2	疾患名	H28	R2	疾患名	H28	R2
1	腎不全	1,299	1,374	腎不全	686,378,810	694,720,850	その他の循環器系の疾患	1,831,760	1,974,201
2	骨折	660	700	骨折	516,066,370	621,143,770	動脈硬化(症)	737,138	1,574,860
3	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	640	646	その他の心疾患	582,675,690	567,798,470	ウイルス性肝炎	977,183	1,205,516
4	その他の心疾患	559	641	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	368,389,630	446,363,540	膝疾患	731,970	1,199,758
5	その他の呼吸器系の疾患	496	473	脳梗塞	344,624,780	341,047,590	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	1,068,011	1,161,852
6	脳梗塞	464	461	その他の呼吸器系の疾患	329,345,180	318,649,960	慢性副鼻腔炎	-	1,097,930
7	その他の悪性新生物<腫瘍>	456	431	その他の悪性新生物<腫瘍>	202,633,110	315,200,340	虚血性心疾患	1,125,263	1,086,729
8	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	305	335	関節症	174,620,680	196,212,880	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	828,025	1,055,421
9	血管性及び詳細不明の認知症	298	290	骨の密度及び構造の障害	162,132,900	179,416,390	白血病	1,117,457	1,036,310
10	その他の神経系の疾患	282	289	その他の神経系の疾患	87,727,030	159,098,940	関節症	1,015,237	1,021,942
11	アルツハイマー病	221	273	肺炎	180,668,650	151,485,730	その他損傷及びその他外因の影響	750,654	976,968
12	骨の密度及び構造の障害	199	252	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	186,597,690	143,875,460	その他の耳疾患	490,387	972,233
13	肺炎	195	222	血管性及び詳細不明の認知症	137,416,450	142,467,630	胃の悪性新生物<腫瘍>	840,325	953,051
14	関節症	189	192	虚血性心疾患	195,795,740	135,841,080	脊椎障害(脊椎症を含む)	785,553	911,464
15	その他の消化器系の疾患	186	190	脊椎障害(脊椎症を含む)	117,832,980	134,896,650	その他の脳血管疾患	895,654	908,506
16	脳内出血	183	182	アルツハイマー病	90,775,280	132,861,250	骨折	806,354	887,348
17	その他の理由による保健サービスの利用者	174	166	脳内出血	129,949,100	129,974,860	その他の心疾患	882,842	885,801
18	脊椎障害(脊椎症を含む)	172	148	その他の消化器系の疾患	108,456,490	124,135,590	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	748,517	834,270
19	慢性閉塞性肺疾患	167	147	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	69,612,090	119,300,640	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	600,421	815,885
20	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	162	143	その他の理由による保健サービスの利用者	109,792,640	102,216,320	その他の肝疾患	614,605	815,743

KDB_No.10 基準額以上となったレセプト一覧

斜体	生活習慣病及び生活習慣病を起因とする疾患 加齢により増加する疾患
----	-------------------------------------

<高額(月30万円以上)となるレセプトの分析から見える状況>

生活習慣病に関連した疾患において、患者数、レセプト合計金額ともに腎不全が1位である。また、患者数で20位以内には入っていないが、虚血性心疾患は合計金額で14位、一人当たりの金額では7位に入っている。腎不全には急性腎不全と慢性腎不全があるが、慢性腎不全は糖尿病や高血圧の影響が大きく、また、虚血性心疾患も糖尿病、高血圧、高脂血症の影響により発症する。そのため今後は生活習慣病の重症化予防事業が重要になると考えられる。

また、加齢により増加する疾患の中では骨折が患者数2位、合計金額2位、一人当たりの金額16位となっている。骨折による寝たきりの状態は認知症や要介護の原因にもなるため、適度な運動等により転倒予防を行うことも重要であると考えられる。

2. 沖縄県における被保険者の現状

(5) 6ヶ月以上の長期入院者の分析

6ヶ月以上の長期入院者の分析（令和2年4月診療分）

順位	患者数			合計金額			一人当たりの金額		
	疾患名	H28	R2	疾患名	H28	R2	疾患名	H28	R2
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	414	294	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	156,450,940	118,870,500	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	268,610	2,294,660
2	血管性及び詳細不明の認知症	211	203	その他の神経系の疾患	33,119,980	85,579,600	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	586,877	1,115,863
3	その他の神経系の疾患	60	190	血管性及び詳細不明の認知症	82,458,800	84,296,360	腎不全	799,607	813,857
4	アルツハイマー病	116	158	その他の理由による保健サービスの利用者	101,868,010	80,160,050	自律神経系の障害	760,200	752,300
5	その他の理由による保健サービスの利用者	179	133	アルツハイマー病	44,091,340	65,914,050	その他の悪性新生物<腫瘍>	764,499	731,372
6	脳梗塞	134	120	その他の呼吸器系の疾患	53,588,690	64,316,590	虚血性心疾患	486,985	717,208
7	その他の呼吸器系の疾患	91	107	腎不全	79,960,690	61,853,100	結腸の悪性新生物<腫瘍>	411,990	678,910
8	脳内出血	101	95	脳梗塞	67,577,720	60,407,730	その他の感染症及び寄生虫症	-	627,000
9	パーキンソン病	92	86	脳内出血	52,714,260	51,540,980	感染症及び寄生虫症の続発・後遺症	612,600	627,000
10	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	82	78	パーキンソン病	49,981,210	48,437,000	白血病	-	623,600
11	腎不全	100	76	その他の心疾患	49,090,140	39,535,920	急性気管支炎及び急性細気管支炎	430,720	610,590
12	その他の心疾患	81	72	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	30,659,120	30,068,590	その他の理由による保健サービスの利用者	569,095	602,707
13	てんかん	13	69	慢性閉塞性肺疾患	37,295,040	29,498,020	その他の呼吸器系の疾患	588,887	601,090
14	慢性閉塞性肺疾患	84	62	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されないもの	41,662,720	28,676,430	乳房の悪性新生物<腫瘍>	573,425	600,900
15	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されないもの	77	58	てんかん	5,851,430	27,735,490	胃の悪性新生物<腫瘍>	490,205	597,000
16	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	49	48	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	25,657,680	24,672,880	肺炎	459,071	565,379
17	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	25	46	その他の精神及び行動の障害	25,859,650	17,916,130	パーキンソン病	543,274	563,221
18	その他の精神及び行動の障害	62	42	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	8,802,040	17,337,270	その他損傷及びその他外因の影響	729,707	557,110
19	糖尿病	43	36	糖尿病	17,585,000	15,212,380	その他の心疾患	606,051	549,110
20	骨折	27	30	骨折	11,054,400	14,884,160	脳内出血	521,923	542,537

KDB_No.11 6ヶ月以上入院しているレセプト一覧

斜体	生活習慣病及び生活習慣病を起因とする疾患
	加齢により増加する疾患

<6ヶ月以上の長期入院者の分析から見える状況>

令和2年4月診療分において、入院期間が6ヶ月以上となる長期入院者の患者数では「統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害」が最も多い状況となっている。脳梗塞、脳内出血、腎不全といった生活習慣病及び生活習慣病を起因とする疾患も多くみられ、特に腎不全については一人当たりの金額においても上位となっている。

2. 沖縄県における被保険者の現状

(6)人工透析患者の分析

R2年度被保険者数	146,927人	医科医療費（R2.4月診療分）	10,891,565,550円
-----------	----------	-----------------	-----------------

人工透析患者の分析（令和2年4月診療分）

年齢群	65-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳以上	合計
①透析患者レセプト人数内訳 (単位：人)						
男性	92	345	279	157	43	916
割合	5.8%	21.6%	17.5%	9.8%	2.7%	57.4%
女性	48	204	224	149	56	681
割合	3.0%	12.8%	14.0%	9.3%	3.5%	42.6%
男女計	140	549	503	306	99	1,597
割合	8.8%	34.3%	31.5%	19.2%	6.2%	100.0%
②透析患者医療費内訳 (単位：円)						
男性	40,569,260	184,773,070	143,179,930	79,442,090	23,035,460	470,999,810
割合	5.0%	22.9%	17.8%	9.9%	2.9%	58.5%
女性	24,886,070	100,038,970	111,850,970	68,474,810	29,315,290	334,566,110
割合	3.1%	12.4%	13.9%	8.5%	3.6%	41.5%
男女計	65,455,330	284,812,040	255,030,900	147,916,900	52,350,750	805,565,920
割合	8.1%	35.3%	31.7%	18.4%	6.5%	100.0%
一人当たり医療費	467,538	518,783	507,020	483,389	528,795	504,424
③全体に占める割合						
人数割合	0.1%	0.4%	0.3%	0.2%	0.1%	1.1%
医療費割合	0.6%	2.6%	2.3%	1.4%	0.5%	7.4%
④透析患者にみられる疾患						
	1位	2位	3位	4位	5位	6位
疾患名	高血圧症	糖尿病	虚血性心疾患	高尿酸血症	脳血管疾患	動脈閉塞性疾患
人数	1,417	771	744	623	593	338
割合	88.7%	48.3%	46.6%	39.0%	37.1%	21.2%

KDB_No.12 人工透析患者一覧

⑤透析導入患者の原疾患（上位3疾患）と導入時平均年齢

疾患名	1位	2位	2位	導入時平均年齢
疾患名	糖尿病性腎症	慢性糸球体腎炎	腎硬化症	
割合	42.3%	15.6%	15.6%	69.99歳

出典：日本透析医学界 わが国の慢性透析療法の現況（2018年）

<人工透析患者の分析から見える状況>

令和2年4月診療分において、①人工透析患者は1,597人、②透析患者医療費内訳では約8億556万円となっており、③全体に占める割合の1.1%の人数割合で7.4%の医療費割合を占めている。④透析患者にみられる疾患においては、高血圧症、糖尿病、虚血性心疾患といった生活習慣病の記載が多く見られ、また、⑤透析導入患者の原疾患として糖尿病性腎症が42.3%と半数近くを占めている。また、人工透析導入時の平均年齢は69.99歳となっていることから、後期高齢者となる75歳未満の重症化予防が重要と考えられる。

3. 第2期保健事業実施計画における目標の達成度

(1) 中長期的な目標の達成度

1 脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症のレセプト件数

(1) 各年4月のレセプト件数

年	脳血管疾患		虚血性心疾患		糖尿病性腎症	
	件数 (件)	対前年 (%)	件数 (件)	対前年 (%)	件数 (件)	対前年 (%)
平成29年	30,264		21,699		2,976	
平成30年	30,249	-0.05%	21,712	0.06%	3,116	4.70%
令和元年	31,266	3.36%	22,492	3.59%	3,938	26.38%
令和2年	28,808	-7.86%	20,648	-8.20%	3,847	-2.31%
平均伸び率		-1.52%		-1.52%		9.59%

KDB_13 (様式3-1) 生活習慣病全体のレセプト分析

(2) 目標件数及び対目標

年	脳血管疾患			虚血性心疾患			糖尿病性腎症		
	目標件数 (件)	実績 (件)	対目標 (%)	目標件数 (件)	実績 (件)	対目標 (%)	目標件数 (件)	実績 (件)	対目標 (%)
令和2年	32,296	28,808	112.1%	22,986	20,648	111.3%	3,752	3,847	97.5%

2 医療費抑制に係る目標

(1) 一人当たりの医療費 (単位: 万円)

年	全 体			(うち入院)			(うち外来)		
	沖縄県	全国	差	沖縄県	全国	差	沖縄県	全国	差
平成27年	101.6	93.4	8.2	60.9	46.0	14.9	38.5	44.1	-5.6
平成28年	100.6	91.8	8.8	60.6	45.8	14.8	37.6	42.7	-5.1
平成29年	100.9	92.8	8.1	60.0	46.6	13.4	38.4	42.8	-4.4
平成30年	102.0	92.6	9.4	61.3	47.0	14.3	38.1	42.1	-4.0

厚生労働省：医療費の地域差分析

(2) 目標値 (沖縄県と全国との差) 及び対目標 (対平成27年度比)

年	全 体			(うち入院)			(うち外来)		
	R2年度 目標	実績	対目標 (%)	R2年度 目標	実績	対目標 (%)	R2年度 目標	実績	対目標 (%)
平成27年		8.2			14.9			-5.6	
平成30年	6.2	9.4	66.0%	11.2	14.3	78.3%	-4.2	-4.0	105.0%

【第2期計画 令和2年度時点での目標】

・脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症を減らす。

- ①脳血管疾患目標件数 : 32,296件
- ②虚血性心疾患目標件数: 22,986件
- ③糖尿病性腎症目標件数: 3,752件

【第2期計画目標】

・適正な外来受診を促し、入院医療費を抑える。

- ①令和2年度目標(平成27年度比)
入院25%減、外来25%増
- ②令和5年度目標(平成27年度比)
入院50%減、外来25%増

<中長期的な目標の達成度について>

脳血管疾患、虚血性心疾患については、レセプトの目標件数を達成しているが、糖尿病性腎症については目標件数に達することができなかった。また、医療費抑制に係る目標については、令和2年度の分析が公表されるのが2年後となるため、現時点での評価はできないが、平成30年度時点では入院と外来の目標は達成できていない状況となっている。

3. 第2期保健事業実施計画における目標の達成度

(2) 短期的な目標の達成度

【長寿健診に関する目標】(令和元年度長寿健診有所見者状況 参照)

- ①脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症の血管変化における共通のリスクとなる、高血圧、脂質異常症、糖尿病等を減らすことを目標とし、血圧、血糖、脂質、慢性腎臓病(CKD)の検査結果の改善を図る。
- ②長寿健診有所見者の割合において、全国を上回る項目を12項目から令和2年度時点で10項目まで減らす
- ③長寿健診受診率については令和2年度時点で35.0%を目指す

①血圧等の検査結果比較

単位：%

	血圧		血糖	脂質		慢性腎臓病 (血清クレアチニン)
	収縮期	拡張期		中性脂肪	HDLコレステロール	
平成28年度	32.3%	3.9%	5.9%	1.6%	1.9%	5.2%
令和元年度	36.8%	5.5%	6.7%	1.4%	1.5%	4.7%

②長寿健診有所見者割合

	平成28年度	令和元年度	令和2年度 (目標値)	令和5年度 (目標値)
全国を上回る項目数	12項目	11項目	10項目	8項目

③長寿健診受診率

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度 (目標値)	令和5年度 (目標値)
受診率	32.1%	32.9%	32.4%	32.2%	35.0%	38.0%

<短期的な目標の達成度について>

脂質と血清クレアチニンの項目においては、平成28年度と比較して減となっており、改善の状況が伺えるが、血圧及び血糖については、増加傾向にある。また有所見者割合については、令和元年度時点においては、16項目中11項目が全国を上回る状況となっている(令和元年度長寿健診有所見者状況参照)。長寿健診受診率については、32%台を推移している状況であるが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、目標値を達成することは厳しい状況である。

4. 主な保健事業の取組状況について

(1)健康診査事業

①長寿健診

長寿健診は、健康保持・増進及び生活習慣病の重症化予防と介護予防等を図るため、構成市町村と連携、協力し取り組んでいる。実施方法については、被保険者の利便性を考慮し、市町村での集団健診又は医療機関での個別健診どちらかを選択して受診することができる。受診率については、平成28年度以降32%台を推移しており、全国平均を上回っている状況である。

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
受診率	31.9%	32.1%	32.9%	32.4%	32.2%
対象者数	127,658人	129,848人	131,841人	135,760人	138,509人
受診者数	40,714人	41,686人	43,371人	43,953人	44,575人
全国平均受診率	27.6%	28.7%	28.8%	28.9%	30.5%

②歯科健診

歯科健診は、口腔の健康を維持することにより、Q O L（quality of life：生活の質）の向上を図り、健康寿命の延伸を目標に、平成28年度から実施している。令和元年度時点では、モデル事業として、年度ごとに対象市町村を変更して取り組んでいる。

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
受診率	1.20%	2.00%	2.37%	2.56%
対象者数	8,874人	15,844人	8,239人	18,356人
受診者数／定員	107／200	317／300	195／500	469／600
実施市町村数	2	2	6	15

4. 主な保健事業の取組状況について

(2) 健康長寿訪問指導事業

①健康指導対象者訪問指導

健康指導対象者訪問指導は、長寿健診の結果から健康指導が必要な被保険者に対して健康指導を行うことにより、健康の保持・増進を図り、対象者の健康寿命を延伸することを目的として実施している。訪問の結果必要があれば、市町村の地域包括支援センターと連携を図り、必要なサービスへ接続している。

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
対象者数	4,287人	3,755人	2,208人	4,304人
実施者数（延べ）	873	806人	1,028人	1,185人
実施市町村数	26	24	31	32

②重複・頻回受診者訪問指導

重複・頻回受診者訪問指導は、①同一疾患について、同月中に3ヶ所以上の医療機関を受診している者、②同一疾患について、同月中に15回以上医療機関を受診している者を対象に、適切な受診や療養方法の指導を行うことで、医療費の適正化を図ることを目的として実施している。

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
対象者数	3,017人	1,713人	3,688人	1,227人	910人
実施者数（延べ）	441人	521人	595人	544人	376人
実施市町村数	26	21	21	27	24

4. 主な保健事業の取組状況について

(3) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施(令和2年4月実施)

1 経緯

医療保険制度においては、75歳に到達すると、それまで加入していた国民健康保険制度等から、後期高齢者医療制度の被保険者に異動することとなる。そのため、保健事業の実施主体についても市町村等から後期高齢者医療広域連合へ移ることとなるが、下記の課題が見られた。

- ①国民健康保険制度等の保健事業と75歳以降の後期高齢者医療制度の保健事業が適切に継続されていない
- ②高齢者の特性（複数の慢性疾患及び生活機能等の低下）から疾病予防と生活機能維持の両面から支援していく必要があるが、高齢者保健事業は広域連合が、介護予防の取組は市町村が主体となって実施しているため、健康状況や生活機能の課題に一体的に対応できていない。

このような課題に対し、市町村において、高齢者の心身の特性に応じてきめ細かな保健事業を展開できるよう法整備が行われた。

2 一体的実施に向けた体制整備

高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施について、後期高齢者医療の保険者として構成市町村に保健事業の実施を委託し、介護予防の取組等との一体的な実施を推進するため、広域計画に広域連合と市町村の連携内容について定めるとともに、事業の委託に必要な財源の確保が求められる。

また、PDCAサイクルに沿って事業が進められるよう事業実施主体として、現状分析や体制整備、事業評価等において市町村を後方支援する体制づくりを進めるとともに、市町村における一体的実施の準備状況を把握し、広域連合が保有する健康・医療情報も積極的に活用することが必要となってくる。

(参考資料)令和元年度長寿健診有所見者状況①

順位	BMI		腹囲		中性脂肪		ALT (GPT)		HDL コレステロール		血糖		HbA1c		尿酸	
	25以上		女性85 男性90以上		300以上		51以上		35未満		126以上		6.5以上		8.0以上	
	市町村	%	市町村	%	市町村	%	市町村	%	市町村	%	市町村	%	市町村	%	市町村	%
1	伊是名村	58.1	伊江村	62.3	久米島町	3.7	伊是名村	4.3	粟国村	7.1	多良間村	11.9	南大東村	22.2	南大東村	15.6
2	北大東村	55.2	渡名喜村	61.0	北大東村	3.4	宜野座村	4.2	与那国町	5.9	伊是名村	11.8	多良間村	20.2	北大東村	10.3
3	伊江村	50.2	南大東村	60.0	竹富町	3.0	渡名喜村	2.4	久米島町	3.5	南大東村	11.1	嘉手納町	17.1	粟国村	8.9
4	粟国村	50.0	北大東村	58.6	与那国町	2.9	東村	2.2	竹富町	2.6	嘉手納町	9.7	今帰仁村	16.3	伊是名村	6.5
5	石垣市	46.2	伊是名村	58.1	北中城村	2.5	南大東村	2.2	多良間村	2.4	糸満市	9.5	北谷町	15.4	竹富町	6.5
6	豊見城市	45.4	恩納村	57.8	多良間村	2.4	北中城村	2.1	恩納村	2.2	粟国村	8.9	伊平屋村	14.7	久米島町	5.5
7	うるま市	44.8	東村	53.9	北谷町	2.3	伊平屋村	2.1	金武町	2.2	宜野湾市	8.8	本部町	14.5	伊平屋村	5.3
8	国頭村	44.6	多良間村	53.6	豊見城市	2.2	大宜味村	2.0	南風原町	2.1	北谷町	8.1	沖縄市	14.4	今帰仁村	5.1
9	金武町	44.0	国頭村	53.2	伊是名村	2.2	座間味村	2.0	八重瀬町	2.0	宜野座村	8.0	伊是名村	14.0	うるま市	4.7
10	恩納村	43.9	名護市	52.6	石垣市	2.1	宜野湾市	1.8	石垣市	1.9	沖縄市	7.9	恩納村	13.7	与那国町	4.4
11	名護市	43.4	西原町	52.4	今帰仁村	2.0	金武町	1.8	糸満市	1.9	今帰仁村	7.9	大宜味村	13.5	渡嘉敷村	4.2
12	嘉手納町	42.9	粟国村	51.8	宜野座村	1.9	沖縄市	1.7	宜野座村	1.9	浦添市	7.7	東村	13.5	恩納村	4.0
13	中城村	42.9	本部町	51.2	南風原町	1.9	本部町	1.6	全 国	1.9	伊平屋村	7.4	糸満市	13.2	嘉手納町	4.0
14	久米島町	42.7	うるま市	51.1	宮古島市	1.8	那覇市	1.5	宮古島市	1.8	八重瀬町	7.4	読谷村	13.0	沖縄市	3.5
15	宮古島市	42.6	宜野座村	50.8	嘉手納町	1.8	石垣市	1.5	読谷村	1.8	石垣市	7.2	伊江村	12.8	読谷村	3.5
16	沖縄市	42.5	金武町	50.7	中城村	1.8	浦添市	1.5	伊江村	1.7	久米島町	7.2	浦添市	12.7	名護市	3.4
17	糸満市	42.1	嘉手納町	50.6	名護市	1.7	名護市	1.5	那覇市	1.6	大宜味村	7.1	うるま市	12.7	那覇市	3.3
18	大宜味村	42.1	大宜味村	50.0	伊江村	1.7	南城市	1.5	本部町	1.6	西原町	7.1	久米島町	12.7	浦添市	3.3
19	読谷村	41.8	今帰仁村	50.0	沖縄市	1.6	北谷町	1.5	北谷町	1.6	那覇市	6.8	粟国村	12.5	宮古島市	3.3
20	浦添市	41.7	与那原町	49.9	大宜味村	1.6	全 国	1.5	中城村	1.6	うるま市	6.7	渡名喜村	12.2	沖縄県	3.3
21	本部町	41.7	中城村	49.1	金武町	1.6	糸満市	1.4	北中城村	1.5	読谷村	6.7	宜野湾市	12.1	南城市	3.2
22	沖縄県	41.6	糸満市	48.7	八重瀬町	1.6	西原町	1.4	沖縄県	1.5	南風原町	6.7	石垣市	12.1	大宜味村	3.2
23	与那国町	41.2	沖縄市	48.1	全 国	1.5	久米島町	1.4	沖縄市	1.4	沖縄県	6.7	沖縄県	12.0	伊江村	3.1
24	西原町	41.1	那覇市	47.8	宜野湾市	1.4	八重瀬町	1.4	豊見城市	1.4	与那原町	6.3	名護市	11.6	金武町	3.0
25	南大東村	41.1	宜野湾市	47.6	南城市	1.4	沖縄県	1.4	うるま市	1.4	伊江村	6.2	竹富町	11.3	北谷町	2.9
26	東村	41.0	北谷町	47.4	国頭村	1.4	今帰仁村	1.3	国頭村	1.4	豊見城市	6.1	南風原町	11.2	中城村	2.9
27	与那原町	40.8	読谷村	47.3	読谷村	1.4	読谷村	1.3	与那原町	1.4	恩納村	5.6	宜野座村	11.1	西原町	2.9
28	今帰仁村	40.6	与那国町	47.1	沖縄県	1.4	竹富町	1.3	今帰仁村	1.3	南城市	5.5	北中城村	11.1	糸満市	2.8
29	南風原町	40.0	沖縄県	46.6	与那原町	1.2	豊見城市	1.2	西原町	1.3	宮古島市	5.1	全 国	11.1	南風原町	2.8
30	那覇市	39.8	浦添市	46.4	那覇市	1.1	うるま市	1.2	宜野湾市	1.2	中城村	4.9	豊見城市	10.9	石垣市	2.7
31	北谷町	39.8	南風原町	44.8	浦添市	1.1	伊江村	1.2	大宜味村	1.2	竹富町	4.8	那覇市	10.8	豊見城市	2.7
32	渡名喜村	39.0	久米島町	44.4	うるま市	1.1	与那原町	1.2	南城市	1.1	全 国	4.8	中城村	10.7	宜野座村	2.7
33	宜野湾市	38.7	八重瀬町	44.4	東村	1.1	宮古島市	1.1	南大東村	1.1	名護市	4.4	金武町	10.5	八重瀬町	2.6
34	宜野座村	38.5	北中城村	44.1	恩納村	1.1	中城村	1.1	伊是名村	1.1	与那国町	4.4	西原町	10.5	北中城村	2.5
35	南城市	38.1	豊見城市	43.8	西原町	1.1	恩納村	0.8	浦添市	0.8	座間味村	4.0	宮古島市	10.3	渡名喜村	2.4
36	八重瀬町	38.1	南城市	41.2	伊平屋村	1.1	嘉手納町	0.8	名護市	0.8	北中城村	3.8	八重瀬町	10.3	多良間村	2.4
37	伊平屋村	36.8	竹富町	37.2	本部町	1.0	南風原町	0.8	嘉手納町	0.8	金武町	3.4	南城市	10.0	与那原町	2.1
38	多良間村	35.7	座間味村	36.0	糸満市	0.8	国頭村	0.7	東村	0.6	北大東村	3.4	国頭村	9.3	本部町	2.0
39	竹富町	35.5	伊平屋村	35.8	渡嘉敷村	0.0	渡嘉敷村	0.0	渡嘉敷村	0.0	国頭村	3.1	与那原町	8.4	座間味村	2.0
40	北中城村	35.4	宮古島市	31.5	座間味村	0.0	粟国村	0.0	座間味村	0.0	本部町	2.5	座間味村	8.0	東村	1.7
41	座間味村	32.0	渡嘉敷村	29.2	粟国村	0.0	北大東村	0.0	渡名喜村	0.0	東村	1.7	北大東村	6.9	全 国	1.6
42	全 国	24.4	石垣市	22.7	渡名喜村	0.0	多良間村	0.0	北大東村	0.0	渡嘉敷村	0.0	渡嘉敷村	6.3	国頭村	1.4
43	渡嘉敷村	18.8	全 国	14.4	南大東村	0.0	与那国町	0.0	伊平屋村	0.0	渡名喜村	0.0	与那国町	5.9	宜野湾市	0.2

(参考資料)令和元年度長寿健診有所見者状況②

順位	収縮期血圧		拡張期血圧		LDLコレステロール		血清クレアチニン		血糖・血圧 ともに該当		血糖・脂質 ともに該当		血圧・脂質 ともに該当		血糖・血圧・脂質 全てに該当	
	140以上		90以上		140以上		1.3以上									
	市町村	%	市町村	%	市町村	%	市町村	%	市町村	%	市町村	%	市町村	%	市町村	%
1	北大東村	65.5	伊平屋村	12.6	伊平屋村	41.1	大宜味村	10.7	多良間村	7.1	今帰仁村	3.0	伊平屋村	21.1	伊平屋村	7.4
2	伊平屋村	63.2	座間味村	12.0	渡嘉敷村	31.3	東村	10.1	南大東村	6.7	嘉手納町	2.4	北大東村	20.7	南大東村	2.2
3	伊是名村	62.4	栗国村	10.7	北大東村	27.6	栗国村	8.9	伊是名村	6.5	多良間村	2.4	南大東村	18.0	伊是名村	2.2
4	伊江村	57.8	伊是名村	9.7	今帰仁村	25.6	南大東村	8.9	東村	6.2	伊是名村	2.2	渡嘉敷村	14.6	久米島町	2.0
5	東村	56.7	国頭村	9.1	西原町	25.6	与那国町	8.8	栗国村	5.4	久米島町	2.2	伊是名村	14.0	国頭村	1.9
6	南大東村	55.6	南大東村	8.9	南大東村	25.6	竹富町	7.4	伊江村	4.8	竹富町	2.2	中城村	13.2	嘉手納町	1.8
7	国頭村	51.3	読谷村	8.3	北中城村	25.5	久米島町	7.2	与那国町	4.4	伊平屋村	2.1	北中城村	12.3	粟国村	1.8
8	久米島町	49.7	中城村	8.3	中城村	25.4	金武町	6.9	糸満市	4.3	本部町	2.0	多良間村	11.9	読谷村	1.6
9	渡名喜村	48.8	東村	7.9	北谷町	24.2	石垣市	6.6	八重瀬町	3.6	八重瀬町	1.7	今帰仁村	10.9	名護市	1.5
10	多良間村	48.8	八重瀬町	7.2	沖縄市	24.1	伊江村	6.2	今帰仁村	3.5	沖縄市	1.6	嘉手納町	10.9	北谷町	1.4
11	栗国村	48.2	恩納村	6.8	与那原町	24.0	今帰仁村	5.6	久米島町	3.5	大宜味村	1.6	東村	10.7	今帰仁村	1.3
12	恩納村	47.1	沖縄市	6.5	宜野座村	23.3	中城村	5.6	沖縄市	3.4	北谷町	1.6	久米島町	10.4	宮古島市	1.2
13	読谷村	45.5	西原町	6.5	読谷村	22.7	浦添市	5.4	恩納村	3.4	宜野湾市	1.5	沖縄市	10.3	伊江村	1.2
14	嘉手納町	45.2	渡嘉敷村	6.3	宜野湾市	22.3	名護市	5.3	読谷村	3.4	宮古島市	1.5	読谷村	10.3	多良間村	1.2
15	名護市	44.4	うるま市	6.2	那覇市	21.8	豊見城市	5.1	うるま市	3.2	恩納村	1.5	うるま市	10.0	沖縄市	1.1
16	北中城村	43.9	多良間村	6.0	嘉手納町	21.8	恩納村	4.9	大宜味村	3.2	宜野座村	1.5	宜野座村	9.9	うるま市	1.1
17	中城村	43.3	全	5.8	名護市	21.0	南風原町	4.9	宮古島市	3.1	与那国町	1.5	北谷町	9.8	東村	1.1
18	金武町	41.8	那覇市	5.7	沖縄県	20.8	国頭村	4.8	国頭村	3.1	豊見城市	1.3	名護市	9.5	中城村	1.1
19	今帰仁村	41.4	宜野座村	5.7	与那国町	20.6	西原町	4.8	名護市	3.0	南風原町	1.3	国頭村	9.5	金武町	1.0
20	うるま市	41.3	豊見城市	5.6	久米島町	20.5	本部町	4.7	本部町	3.0	沖縄県	1.3	金武町	9.1	沖縄県	1.0
21	沖縄市	40.7	大宜味村	5.6	伊是名村	20.4	沖縄県	4.7	北谷町	2.9	全	1.3	八重瀬町	8.6	那覇市	0.9
22	糸満市	39.6	伊江村	5.5	浦添市	20.2	那覇市	4.6	北中城村	2.9	浦添市	1.2	沖縄県	8.4	石垣市	0.9
23	北谷町	39.2	沖縄県	5.5	うるま市	20.1	南城市	4.5	中城村	2.9	糸満市	1.2	那覇市	8.2	恩納村	0.9
24	大宜味村	38.9	久米島町	5.3	八重瀬町	19.7	与那原町	4.4	沖縄県	2.8	伊江村	1.2	西原町	7.8	浦添市	0.8
25	与那国町	38.2	宮古島市	5.0	国頭村	19.3	宮古島市	4.3	嘉手納町	2.6	与那原町	1.2	南風原町	7.8	糸満市	0.8
26	本部町	38.1	金武町	5.0	全	19.3	読谷村	4.3	南風原町	2.6	那覇市	1.1	糸満市	7.5	宜野座村	0.8
27	座間味村	38.0	北中城村	5.0	豊見城市	19.2	渡嘉敷村	4.2	全	2.6	石垣市	1.1	宮古島市	7.5	北中城村	0.8
28	八重瀬町	37.4	南風原町	5.0	東村	19.1	糸満市	4.1	浦添市	2.5	うるま市	1.1	与那原町	7.5	南風原町	0.8
29	沖縄県	36.8	名護市	4.9	金武町	19.0	沖縄市	3.9	金武町	2.4	南城市	1.1	豊見城市	7.4	全	0.8
30	宮古島市	36.2	北谷町	4.8	竹富町	19.0	宜野湾市	3.8	那覇市	2.3	読谷村	1.1	竹富町	7.4	八重瀬町	0.7
31	南風原町	34.7	竹富町	4.8	石垣市	18.9	北谷町	3.8	宜野湾市	2.3	名護市	0.9	与那国町	7.4	宜野湾市	0.5
32	宜野座村	33.6	糸満市	4.7	宮古島市	18.8	全	3.8	石垣市	2.1	中城村	0.9	宜野湾市	7.2	豊見城市	0.5
33	渡嘉敷村	33.3	浦添市	4.5	南風原町	18.4	うるま市	3.7	渡嘉敷村	2.1	金武町	0.8	恩納村	7.2	本部町	0.5
34	那覇市	33.2	本部町	4.5	南城市	18.2	北中城村	3.6	伊平屋村	2.1	西原町	0.7	栗国村	7.1	南城市	0.4
35	石垣市	31.7	石垣市	4.4	多良間村	17.9	宜野座村	3.4	座間味村	2.0	北中城村	0.6	全	7.0	大宜味村	0.4
36	浦添市	31.5	与那国町	4.4	本部町	17.1	北大東村	3.4	与那原町	1.9	国頭村	0.5	浦添市	6.9	西原町	0.4
37	豊見城市	31.3	嘉手納町	4.2	糸満市	16.9	伊平屋村	3.2	西原町	1.8	東村	0.0	石垣市	6.7	与那原町	0.2
38	全	31.3	与那原町	4.0	恩納村	15.1	嘉手納町	2.8	竹富町	1.7	渡嘉敷村	0.0	本部町	6.6	渡嘉敷村	0.0
39	西原町	30.3	宜野湾市	3.6	大宜味村	10.3	多良間村	2.4	豊見城市	1.6	座間味村	0.0	伊江村	5.7	座間味村	0.0
40	宜野湾市	28.6	北大東村	3.4	座間味村	10.0	伊是名村	2.2	南城市	1.6	栗国村	0.0	渡名喜村	4.9	渡名喜村	0.0
41	竹富町	26.4	今帰仁村	3.0	伊江村	9.2	座間味村	2.0	宜野座村	1.5	渡名喜村	0.0	大宜味村	4.8	北大東村	0.0
42	与那原町	24.5	南城市	2.5	渡名喜村	7.3	渡名喜村	0.0	渡名喜村	0.0	南大東村	0.0	南城市	4.4	竹富町	0.0
43	南城市	23.8	渡名喜村	2.4	栗国村	7.1	八重瀬町	0.0	北大東村	0.0	北大東村	0.0	座間味村	2.0	与那国町	0.0